

若者の地方体験交流 募集概要
 (費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

- 13 : あいづわかまつし 福島県会津若松市 (人口: 121,593人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

- ・ JR磐越西線 会津若松駅
- ・ 高速バス 新宿駅・東京駅～会津若松駅他
- ・ 自家用車 磐越自動車道 会津若松IC・磐梯河東IC

(2) 事業実施の目的等

農家においては、農繁期などの負担軽減や都市住民との交流による地域活性化に繋がり、参加者においては、農家に滞在して農作業に従事することにより、農業・農村をより深く理解してもらう機会となることを目的としています。

(3) 体験の内容

- 「会津若松市ワーキングホリデー」
- ・ 水稲、野菜、果樹などの各種作業のお手伝い
 - ・ 農家に宿泊しながら田舎暮らし体験

(4) 受入主体

会津若松市

(5) 受入期間

通年(2泊3日以上を基本とし、受入者と体験者の希望に合わせて要調整)

(6) 応募上の注意

| | |
|--------------|---|
| 費用負担 | 現地までの交通費：参加者負担 宿泊費：なし 食事代：なし |
| 要件 | 一定期間きちんと農作業を手伝える方 |
| 応募締切り | 希望する初日の2週間前まで 「ワーキングホリデー参加申込書」に必要事項を記入のうえ、会津若松市農政課まで郵送、FAX、電子メールのいずれかにて申込み |
| 宿泊施設 | 受入農家宅 |
| 食事形態 | 受入農家で提供 |
| その他 | ・作業ができる服装、着替え、洗面道具、タオルなどを準備してください。 ・長靴の無料レンタルも行っています。(サイズ、数量に限りがあります。) |

(7) 地域担当者から一言

会津若松市はたくさんの史跡や四季折々の自然など観光資源が豊富なまちです。その一方で農業も大変盛んで、水稲、野菜、果樹など、あらゆる農作物を栽培しており、いろいろな農作業や農村体験をすることができます。

(8) お問い合わせ先

| | | | |
|--------|--|------|---------------------|
| 自治体名 | 会津若松市 | 担当部署 | 農政部農政課農業活性化グループ |
| (ふりがな) | さとう みき | TEL | : 0242-39-1253 (直通) |
| 担当者氏名 | 佐藤 美希 | FAX | : 0242-23-8180 |
| E-mail | : nosei@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp | | |
| URL | : http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp | | |
| 応募宛先 | 〒965-8601 福島県会津若松市東栄町3番46号 | | |